

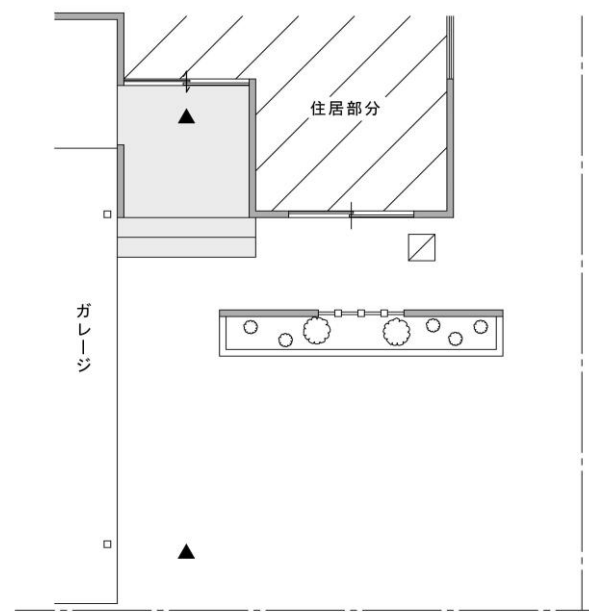
リフォーム前



リフォーム後



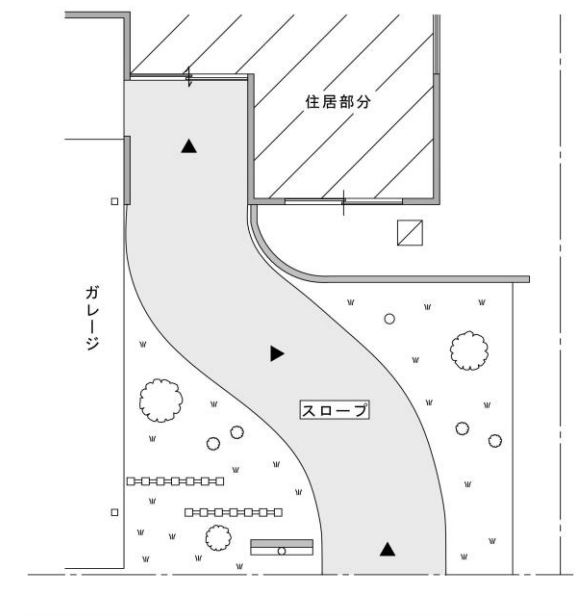
リフォーム前平面図



設計施工のポイント（増改築等の工夫）

- ① ご主人の病気を機に建て替えをし、屋内はバリアフリーになったが、玄関までのアプローチに段差があり、歩行しづらかった。
- ② 段差解消のためスロープを設けることにしたが、傾斜・通路幅・素材の選定に工夫する必要があった。
- ③ 玄関から道路までの距離 4メートル弱を緩やかな傾斜とし、通路幅も車いす・介助歩行を考慮し、滑りにくい素材・デザイン性から洗い出し仕上げとした。
- ④ 浴室サッシ・ヒートポンプユニットを隠すため、アールになったスロープを生かしながら板壁・木柱をバランス良く配置し、また、アクセントに表札をブルーのガラス製とした。
- ⑤ 毎日幾度となく通るスロープだから、お施主様の要望の紅葉を中心に、四季折々に季節を感じるような植栽とした。
- ⑥ 照明の設置には、高さ・奥行きが十分に認識できるように足元灯・表札灯を配置し、暗い部分が発生しないように、安全性・防犯性・演出性を考慮した。

リフォーム後平面図



応募者	設計者	施工者	築年数	構造	建方形式	竣工	工事期間	工事費	リフォーム内容
有限会社 坂口サン建築	有限会社 坂口サン建築	有限会社 坂口サン建築	5年	在来木造	一戸建て	平成 26 年 9 月	20 日	80 万	外構の改修

